

品名 : トップケースキャリア

品番 : 46110-1483*

適合機種 : UN125 M3-

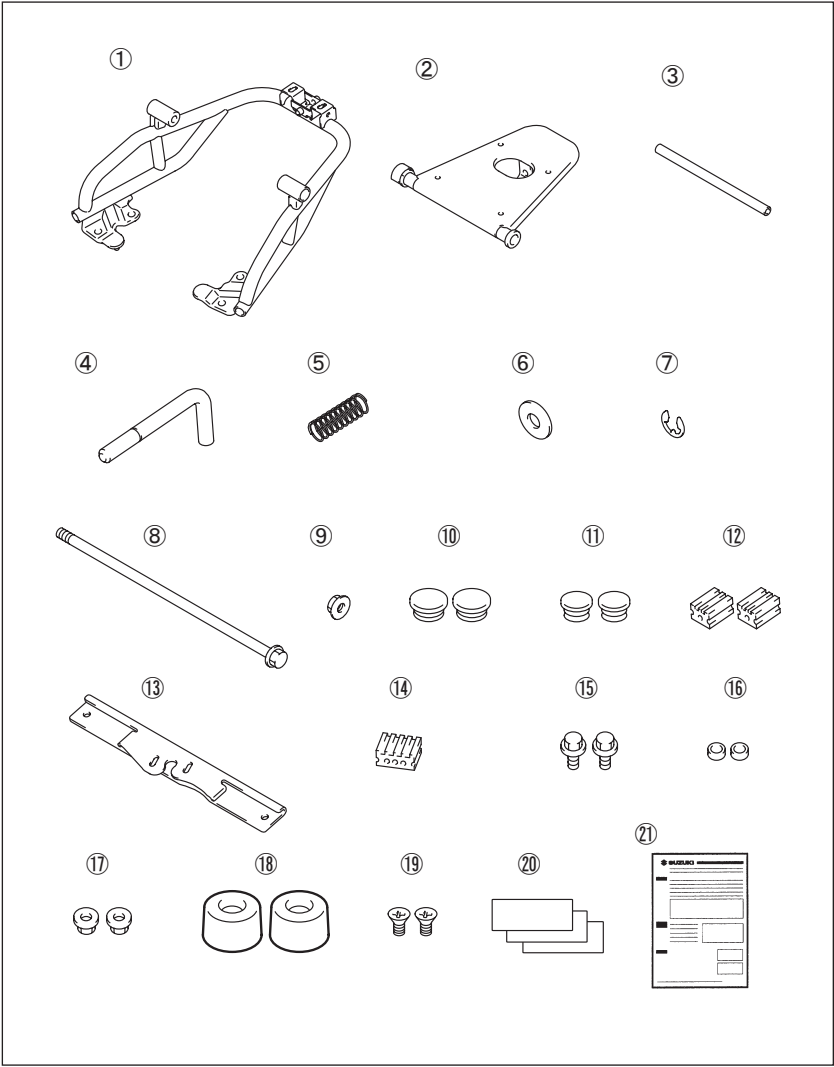
取付時間 : 1.5 H

スズキ純正用品をお買いあげいただきありがとうございます。

本書は用品の取付け方法及び取扱の方法を説明しています。取付けの前に必ずお読みいただき、正しく取り付けてください。取付後、本書を必ずお客様にお渡ししてください。

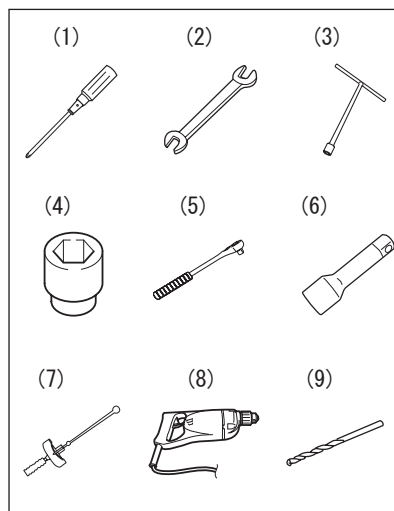
構成部品

No	品名	数量
①	リアキャリア	1
②	リアキャリアプレート	1
③	スペーサ	1
④	ピン	1
⑤	スプリング	1
⑥	ワッシャ	1
⑦	E リング	1
⑧	ボルト	1
⑨	ナット	1
⑩	プラグ	2
⑪	キャップ	2
⑫	クッション	2
⑬	プレート	1
⑭	ストッパ	1
⑮	ボルト	2
⑯	スペーサ	2
⑰	ナット	2
⑱	バランス	2
⑲	スクリュ	2
⑳	ラベル ※ 日本、韓国、オーストラリア市場用	3
㉑	取付け / 取扱説明書（本書）	1

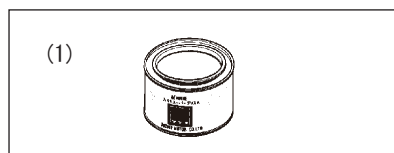


必要工具

No	必要工具
(1)	⊕ドライバ
(2)	スパナ (10mm, 12mm)
(3)	T レンチ (10mm, 12mm)
(4)	ソケット (10mm, 12mm, 14mm)
(5)	ラチェットハンドル
(6)	エクステンション
(7)	トルクレンチ
(8)	電動ドリル
(9)	ドリル (φ10)

**必要部品
(別途用意
ください)**

No	必要部品
(1)	エクスタースーパーグリス A (推奨品 : 99000-25480)

**締付トルク**

とくに指示のない箇所は、右記を目安に締付けてください。

ネジ径 mm	締付トルク		
	N·m	kgf-m	lbf-ft
5	3.0	0.3	2.0
6	5.5	0.55	4.0
8	13.0	1.3	9.5
10	29.0	2.9	21.0

**注意書き
について**

本書の中で使用されている記号 **⚠ 警告**、**⚠ 注意**、**注記**、**アドバイス** については、とくにしっかりお読みください。

⚠ 警告

取扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を生じる可能性がある危害の程度を示しています。

⚠ 注意

取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性がある危害の程度を示しています。

注記

取扱いを誤った場合、物的損害の発生する危害の程度を示しています。⇒ **①**

アドバイス

お車のために守っていただきたいこと、知っておくと便利なことを示しています。⇒ **①**

**取り付けに
際しての
注意事項**
⚠ 警告

- ・ お客様ご自身で取付ける場合は、ご自身の知識・技量の範囲で行ってください。難しいことはスズキ販売店にご相談ください。
- ・ 平坦な足場のしっかりした場所で、サイドスタンドを立ててください。
- ・ エンジン回転中および停止後しばらくの間は、マフラ、エンジンなどが熱くなっています。このとき触れるとやけどを負うおそれがあります。
- ・ 取付けを行うときは火気を近づけないでください。

①

- ・ 取付けはエンジンを停止し、キーを抜いた状態で行ってください。
- ・ バッテリ⊖端子をバッテリーから外してください。
- ・ 適切な工具を使用してください。
- ・ 本書に記載の取付位置以外の場所、または取付方法以外の方法で取付けた場合は、取付作業者の責任となります。
- ・ 適用機種以外には使用しないでください。適用機種以外に取付けられたものについては取付作業者の責任となります。



車両部品の脱着はUN125のサービスマニュアルを必ず参照し、正しく行って下さい。

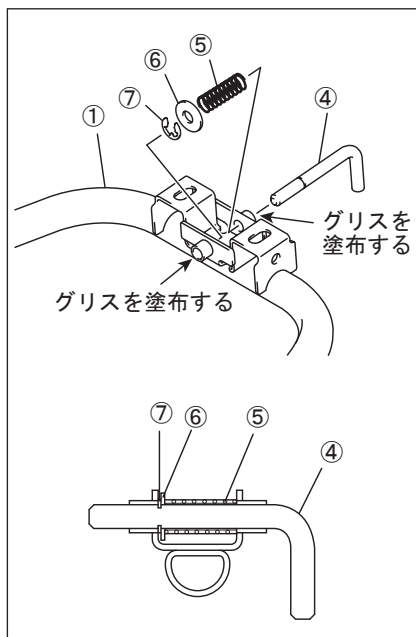
取付方法

1. リアキャリア①のピン④取り付け穴両サイド内側にグリスを塗布します。
リアキャリア①にピン④、スプリング⑤、ワッシャ⑥、Eリング⑦を組み付けます。

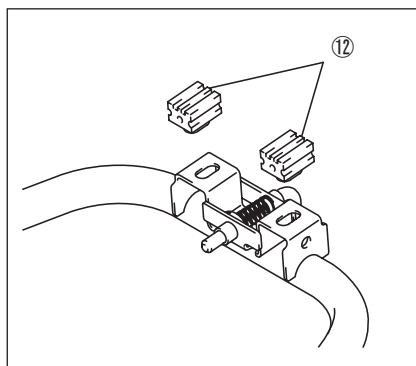
(推奨品：エクスター
スーパーグリス A)



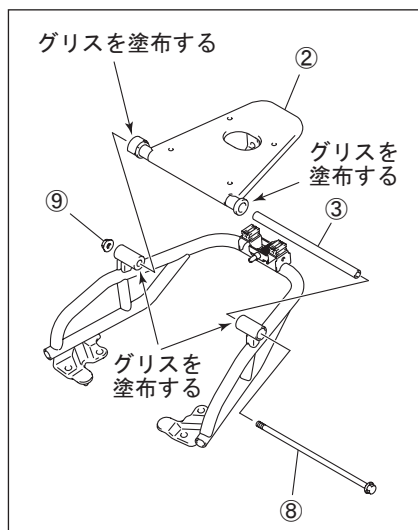
Eリング⑦はピン④の溝にはめ込みます。



2. リアキャリア①にクッション⑫を取付けます。

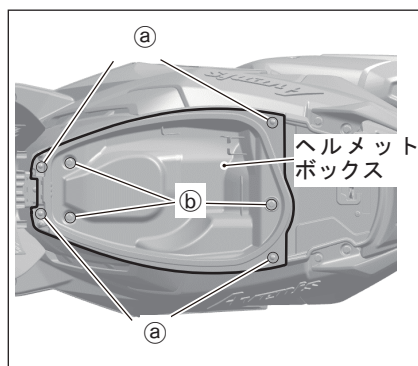


3. リアキャリアプレート②のスペーサ③差し込み部内側と端面にグリスを塗布し、スペーサ③を差し込みます。
4. リアキャリア①のボス内側にグリスを塗布し、ボルト⑧とナット⑨でリアキャリアプレート②をリアキャリア①に仮組みします。



5. ボルト①aとスクリュー①bを外し、ヘルメットボックスを取り外します。


ボルト①a、スクリュー①bは再使用します。



6. ボルト③を外し、ピリオンライダハンドルを取り外します。
 フュエルタンクキャップカバーを①、②の手順で取り外します。

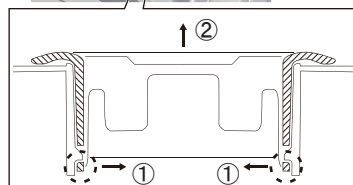
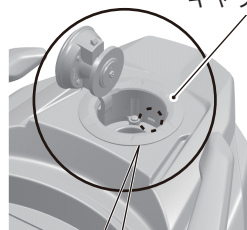
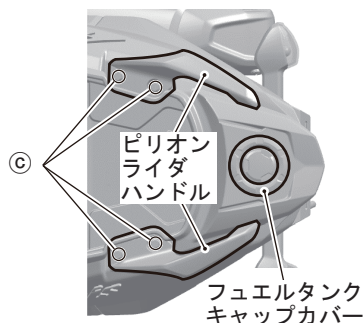


ボルト③は再使用します。

⚠ 警告

ガソリンは非常に可燃性が高く、取扱いを誤ると火災の原因になることがあります。

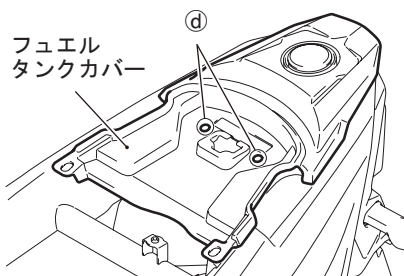
- ・換気の良い場所で作業してください。
- ・作業中はガソリンのこぼれを最小限に抑えるように注意してください。
- ・こぼれたガソリンはすぐに拭き取ってください。
- ・フューエルタンクキャップを開ける前に、車両の金属部分に触れて、体から静電気を除去してください。静電気を帯びていると、放電の火花でガソリンに引火するおそれがあります。



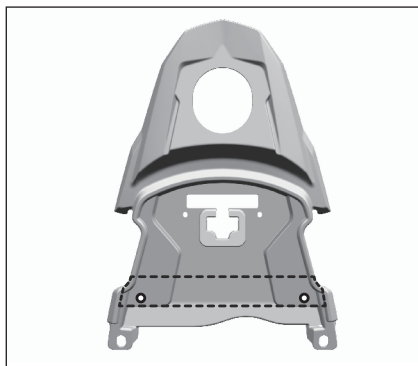
7. クリップ④を外しフューエルタンクカバーを取り外します。



クリップ④は再使用します。

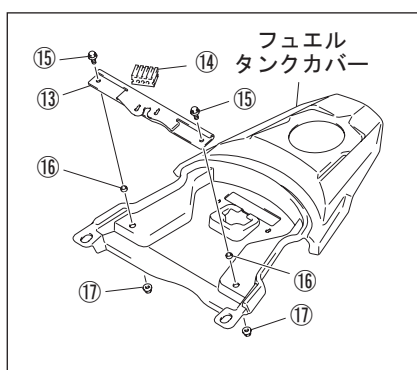


8. P. 12 の型紙をフュエルタンクカバーにあてがい、穴あけ位置に印を付けます。
プレート⑬を印にあてがい、位置を確認してから電動ドリルで $\Phi 10$ の穴を開けます。



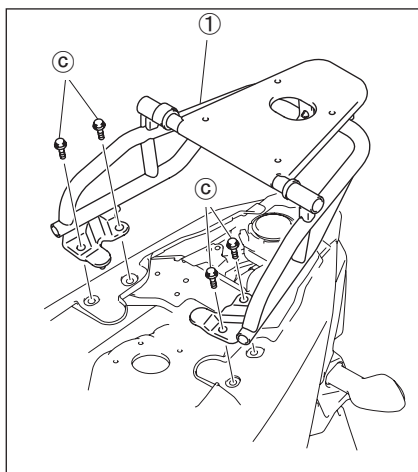
9. プレート⑬にクッション⑭を取り付け、プレート⑬をボルト⑮、スペーサ⑯、ナット⑰を使ってフュエルタンクカバーに取り付けます。

 ナット⑰ : 10 N·m



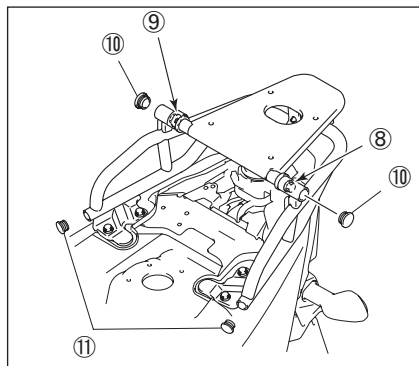
10. リアキャリア①を手順6で外したボルトⒸで車体に取り付けます。

 ボルトⒸ : 23 N·m



11. ボルト⑧、ナット⑨を本締めして、プラグ⑩とキャップ⑪を取り付けます。

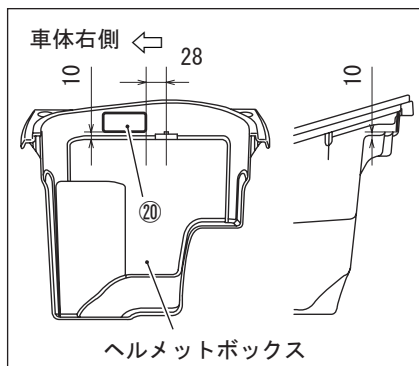
 ナット⑨: 60 N・m



12. 手順5で外したヘルメットボックスを車体に取り付けます。
13. 手順6、7で外したフュエルタンクカバー、フュエルタンクキャップカバーを車体に取り付けます。

14. ヘルメットボックス内に積載ラベルを貼り付けます。
※ 日本、韓国、オーストラリア市場のみ

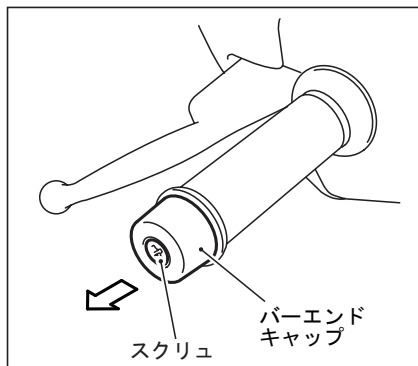
- ヘルメットボックス後部のスクリュセンター部から車体右側に28mmのラインにラベル右端を合わせます。
- ヘルメットボックス後部の段差から上に10mmのラインにラベル下端を合わせます。



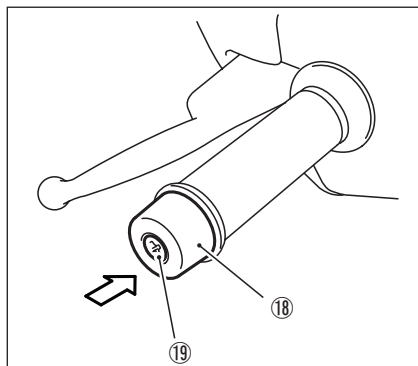


用品ナックルカバー「57300-148**」(別売り)を同時装着する場合、下記手順15、16の作業は必要ありません。
用品ナックルカバーの取付/取扱説明書を参照してください。

15. 車両のバーエンドキャップを取り外します。



16. ハンドルバー balanサ⑱をスクリュ⑲で取り付けます。



**取扱い上の
注意事項**
⚠ 警告

最大積載量を超えた積載は、操縦性や安定性に影響を与えるおそれがあります。

最大積載量を超えて積載しないでください。

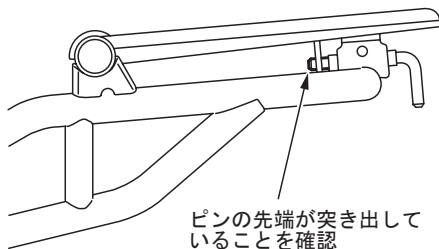
最大積載量：6kg

i

当品はトップケース取付専用のキャリアの為、トップケース取付以外の目的には使用しないでください。

i

リアキャリアプレートを固定する際は、リアキャリアプレートを下方に押し込み、ピンの先端をリアキャリアプレートから突き出してロックが掛かっていることを確認してください。


i

本取付／取扱説明書を本体車両の取扱説明書と一緒に大切に保管してください。

